

平成28年度事業報告

I. 総務に関する事項

1. 会 議

(1) 総 会

第38回 通常総会

平成28年6月23日（木）午前10時30分から大津市梅林一丁目14番17号「滋賀県農業共済会館3階大会議室」において開催し、下記議案を付議、原案通り議決された。

第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算（案）について

第2号議案 平成28年度収支予算の補正（案）について

第3号議案 平成28年度会費及び会費徴収（案）について

第4号議案 役員の補欠選任（案）について

報告事項 平成27年度公益目的支出計画報告書について

(2) 理 事 会

第1回理事会

平成28年6月23日（木）午前10時00分から大津市梅林一丁目14番17号「滋賀県農業共済会館3階大会議室」において開催し、総会付議事項及び公益目的支出計画実施報告書等について協議決定した。

第2回理事会

平成28年6月23日（木）午前11時30分から大津市梅林一丁目14番17号「滋賀県農業共済会館3階大会議室」において開催し、副会長理事の選定について協議決定した。

第3回理事会

平成29年3月15日（水）午後1時00分から大津市梅林一丁目14番17号「滋賀県農業共済会館2階役員室」において開催し、平成28年度職務執行状況並びに平成29年度事業計画及び収支予算（案）について協議決定した。

(3) 監 事 会

平成28年5月24日（火）大津市梅林一丁目14番17号「滋賀県農業共済会館2階中会議室」において開催し、平成27年度事業実施状況及び予算執行状況につ

いて監査を受けた。

(4) 幹事会

第1回幹事会 平成28年6月2日(木)「滋賀県農業共済会館3階大会議室」において開催し、平成27年度事業報告及び収支決算(案)、平成28年度収支予算の補正(案)等について協議した。

第2回幹事会 平成29年3月1日(水)「滋賀県農業共済会館3階大会議室」において開催し、平成28年度事業の執行状況並びに平成29年度事業計画及び収支予算(案)等について協議した。

2. 会 員

平成28年度末の会員数は44団体であった。

正会員 12団体(前年度12団体)

賛助会員 32団体(前年度32団体)

会費区分	収入決算額(円)
正会員	3,500,000
賛助会員	820,000
合計金額	4,320,000

II. 植物防疫推進事業に関する事項

1. 共同防除事業推進会議

市町、JA等を対象に病害虫共同防除事業計画及び危被害防止・安全対策等について協議した。なお、ヤマハ発動機(株)UMS事業推進部の鷹取浩史より「無人ヘリ事故事例からの教訓」と題して研修を実施した。

(6月29日 JA全農しが野洲総合センター会議室)

2. 機関誌の発行、配布

「滋賀植物防疫」を発行し関係機関、団体等に配布した。

第62巻第1号(28年度事業計画、展示ほ、委託試験)

第62巻第2号(28年度共同防除事業実績、農薬展示ほ、委託試験成績書)

支出区分	支出決算額(円)	作成部数(部)	作成時期
1号	77,220	110	7月
2号	130,680	220	3月
合計金額	207,900	330	

3. 適正防除推進事業に関する事項

1. 農薬安全使用普及啓発

- (1) 「平成29年度県農作物病虫害雑草防除基準」を印刷して、市町病虫害防除協議会、賛助会員等に配布し、安全適正防除の推進を図った。
- (2) 「平成28年度農薬危被害防止運動実施中」のポスターを印刷し、各関係機関へ配布した。

支出区分	支出決算額 (円)	備考
防除基準印刷代	61,770	@1,000×47冊=47,000を賛助会員から徴収
ポスター印刷代	34,204	
合計金額	95,974	

2. 研修会の開催

(1) 農薬シンポジウム (平成28年7月15日)

全国農薬安全指導者協議会主催の「食の安全・安心シンポジウム in しが」が栗東芸術会館さくら中会議室において開催され協賛した。「農薬のはたらき、役割とその安全性」について基調講演が行われ、続いてのパネルディスカッションでは講師、消費者、生産者、指導者による意見交換がおこなわれた。

基調講演 講師 千葉大学名誉教授 本山 直樹 氏

パネルディスカッション「気にする・気になる、安全な農作物」について

(2) 獣害防止技術展示

「有害鳥獣防止技術に関する情報交換会 (平成28年11月16日)

県農業技術振興センター花・果樹研究部のほ場において、各市町等の獣害担当者に電柵等の製品を展示し、その特徴や設置方法等についてメーカーから受け情報交換を行った。

(3) 植物防疫研修会の開催

農薬に関する知識・理解を一層深め、安全かつ適正な農薬使用と効率的な病虫害防除に係る資質向上を図ることを目的に、平成29年3月7日(火)滋賀県農業技術振興センター大会議室において、病虫害防除員、市町病虫害防除協議会、地域農業センター、JA、県関係機関、関係団体等を対象に植物防疫研修会を開催し65名が参加した。

講演

「水田作における農作業事故事例と対策へのアプローチ」

講師 国立研究開発法人農業・食品産業技術研究機構

農業技術革新工学研究センター上級研究員 積 栄 氏

報告

「畦畔の草刈りをするとアカスジカスミカメは、どう拡散するか？」

滋賀県病害虫防除所 副主幹 重久 眞至 氏

植物防疫研修会費用

支出区分	支出決算額 (円)
旅費・宿泊費等	38,470
参加者飲料	5,473
合計金額	43,943

Ⅲ. 農薬委託試験及び展示ほ受託事業に関する事項

1. 委託試験事業

新しく開発された剤について、農薬登録に必要な試験成績を作成、検討評価し、優れた防除法の確立に貢献した。

- (1) 一般社団法人日本植物防疫協会から水稻、野菜、果樹、花き、茶等の殺菌・殺虫剤34剤を受託し、農業技術振興センターに委託実施した。
- (2) 公益財団法人日本植物調節剤研究協会から水稻除草剤6剤を受託し、農業技術振興センターに委託実施した。

2. 展示ほ事業

新しい農薬の実証展示、普及性の検討を行い、その結果を県防除基準への登載に向けた資料とした。

- (1) 公益財団法人日本植物調節剤研究協会並びに賛助会員から水稻・麦・大豆・野菜の除草剤及び殺菌殺虫剤の効果確認の展示ほ25剤・45件を受託し、各地域農業農村振興事務所農産普及課等の協力を得て実施した。その結果、除草剤15剤及び殺菌殺虫剤10剤について普及性ありと評価された。

区 分	収入決算額 (円)	支出決算額 (円)
日植防受託収入	5,319,000	県委託費 6,601,500 諸謝金 220,000
日植調受託収入	988,200	
展示ほ受託収入	1,728,000	
日植防助成金収入	106,380	
合計金額	8,141,580	6,821,500

(2) 展示ほ設計検討会 (4月15日)、水稻除草剤の現地巡回検討会 (6月20日) 同成績検討会 (7月29日)、殺菌・殺虫剤成績検討会 (12月7日) を開催し、実用性の高い薬剤については、「県農作物病虫害雑草防除基準」に登載されることとなった。

水稻除草剤の現地巡回検討会費用

支出区分	支出決算額 (円)
参加者	27人
バス借上・通行料	87,820
昼食・お茶	29,269
合計金額	117,089

3. 農薬委託試験等事業運営委員会

平成28年3月23日 (木) に農業技術振興センター中会議室において、平成29年度農薬展示ほ設置運営等について協議した。

IV. 共同防除事業に関する事項

1. 無人ヘリコプター防除

(1) 無人ヘリコプター防除は、36実施団体等で19,519haが実施され、このうち22団体から委任を受け、水稻3,818ha、麦1,636ha、大豆760haと合わせ6,214haを受託実施した。 単位: ha () は前年度実績

作物	協会受託	受託割合	全 県
水 稻	3,818ha (3,855)	34.9%	10,927ha (11,014)
麦	1,636 (1,466)	33.8	4,835 (4,754)
大 豆	760 (829)	20.2	3,757 (3,498)
合 計	6,214 (6,150)	31.8	19,519 (19,267)

区 分	収入決算額 (円)	支出決算額 (円)
散布受託収入	110,733,480	
防除業者負担金収入	3,107,000	
実施団体負担金収入	124,280	
散布委託費		110,733,480
事務委託費		540,000
合 計 金 額	113,964,760	111,273,480

(2) 無人ヘリコプター防除安全運航推進会議の開催

平成28年6月29日(水)にJA全農しが野洲総合センター会議室において、実施団体、JA及び防除業者を対象に無人ヘリ防除実施計画に基づく適正防除並びに安全運行対策について協議した。

(3) 第18回無人ヘリ飛行技術競技会

本会無人ヘリオペレーターの飛行技術の向上と安全啓発及び会員相互の交流を図るため、平成28年10月17日(月)に、近江八幡市津田町の近江八幡市立運動公園グラウンドにおいて飛行技術競技会を開催した。

競技会には14組が出場し、飛行の技術を競った。入賞者には賞状とカップ(盾)、記念品を授与した。

[飛行技術競技会結果]

優勝者 大林 覚 氏 (オペレーター)、山本 善彦 氏 (ナビゲーター)
(大林コーポレーション)

なお、優勝者チームは10月26日茨城県水戸市で開催の「第25回全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会」に県代表として出場した。

支出区分	支出決算額 (円)
会場借上料	25,720
参加者飲料	10,551
合計金額	36,271

2. 貸付防除機の点検整備

・巡回点検整備

平成28年10月20日～11月29日（延7日間）15ヶ所で各地域農業センター等の協力を得て、平成22～24年度貸付防除機の点検整備を実施した。

巡回点検対象台数 402台 点検整備台数 298台（点検率74.1%）
（滋賀県農業共済組合 南部、東部、湖北支所管内）

・自主点検整備

平成28年11月末までに各農業共済組合支所にて実施された。

自主点検対象台数 189台 点検整備台数 188台（点検率99.5%）
（滋賀県農業共済組合支所 南部支所管内）

- ・巡回及び自主点検合わせた点検整備台数は486台（点検整備率は82.2%）であった。

なお、未点検整備の貸付防除機については、滋賀県農業共済組合支所ごとに保管状況を確認した。

貸付防除機事業は、昭和39年に農業共済の損害防止事業のひとつとして始まり病害虫の一斉共同防除に大きく寄与してきたが、既に地域や農家で防除機を保有していることから平成24年度をもって終了した。なお、点検整備は、貸付期間（7年間）満了時の平成30年度まで実施される。

平成28年度貸付防除機点検整備状況

地 域	貸付台数	点検台数	点検率	備 考
大津・南部	42	42	100%	巡回点検 大津、栗東市 自主点検 草津、守山、野洲市
甲 賀	0	0	—	平成24年度で点検整備終了
東近江	254	182	71.7%	巡回点検
湖 東	21	13	61.9%	巡回点検
湖 北	106	82	77.4%	巡回点検
高 島	168	167	99.4%	自主点検
合計（平均）	591	486	82.2%	

（貸付台数は、平成22～24年度の貸付台数）